



みんなで育てる高松の子、みんなが育つ高松小学校

令和5年1月10日
練馬区立高松小学校 校報 No.600
校長 TEL3999-3376

たかまつ

<http://www.takamatsu-e.nerima-ky.ed.jp/>

学校の教育目標

- 自ら学ぶ子
- 思いやりのある子
- たくましい子

子供の「はてな」を育てる

校長

あけましておめでとうございます。今年も本校の教育活動へのご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

新年にちなんで「元日」と「元旦」の話から始めます。

辞書を引くと、

元日：一年の最初の日。一月一日。

元旦：元日の朝。

(いずれも『新明解国語辞典 第五版』三省堂)

となっています。「日」と「旦」の違いがポイントのようです。

漢字の多くが象形文字（ものの形をかたどった文字）というのは、ご存じの方も多いと思います。「日」はその形から想像できるように、もともとは太陽の形です。では、太陽の下に「一」がついた「旦」は何を示しているのでしょうか。「一」は地平線を示しています。つまり、「旦」は太陽が昇ってくる様子を表しているのです。だから、「元日」は一月一日で、「元旦」はその朝となるわけです。

さて、子供に質問されたときのことを考えてみましょう。「ねえねえ、『元日』と『元旦』ってどう違うの？」

どのように答えますか。一例を挙げてみます。

A：うるさいわね。そんなの知らないわよ。

B：「元日」はこういう意味で、「元旦」はこういう意味だよ。

C：一緒に辞書（スマホ）で調べようか。

D：私も分からないな。分かったら教えてね。

比較的多いと予想するのが「A」と「B」ですが、いかがでしょうか。実は、これらはあまりよい対応ではないかもしれません。一見、「B」は良さそうに見えます。ですが毎回教えてしまうと、子供は「分からないことは聞けばいい」と決めつけてしまいます。その上、もし間違っていて教えていたとしても、子供にそれを判断するすべはありません。

「C」のようにうながすと、子供は調べ方を身に付けるようになります。調べる内容によって、辞書を引くのか、図書館に行くのか、博物館などで聞くのかの判断もできるようになります。やがて子供に「調べ癖」がついてきます。もちろん、「癖」となるには時間はかかります。付け加えるなら、ネットの情報は玉石混淆です。ある程度、正否の判断がつくようになるまでは、ネットばかりにならないよう配慮が必要です。

突き放したようにも見える「D」ですが、これはなかなか良い反応です。「分かったら教えてね」が効いています。子供は本来、好きな大人の役に立ちたいものです。「教えてほしい」とお願いされたら、やる気も出ます。ただし、「C」の段階で調べ方を身に付けていることが前提です。

子供たちが「はてな」と感じた瞬間は、知的好奇心の芽生えです。芽生えた若葉を大きな木に育てるか、双葉のまま枯らしてしまうかは、周りの大人の反応によるところも大きいのです。

本校としても、子供の「はてな」を育てるよう意識して参ります。引き続き、ご協力のほどお願いいたします。

月	火	水	木	金	土	日
						元日 校庭 -
振替休日 校庭 -	校庭 -	学校休務日 校庭 -	学校休務日 校庭 -	校庭 -	校庭 -	校庭 -
成人の日 校庭 -	始業式、給食始 校庭 15:30	計測(1) 委員会(5校時) 校庭 14:00	計測(2) 校庭 15:30	計測(3) 校庭 15:00	学校公開 書初め展開始 校庭 14:00	校庭 -
全校朝会 計測(4) 読書月間(3学期)始 校庭 15:30	児童集会 計測(5) 校庭 15:30	計測(6) 安全指導 クラブ(5校時) 校庭 15:00	社会科見学(3) 校庭 15:30	書初め展終 校庭 15:00	連合園工展 校庭 -	校庭 -
全校朝会 校庭 15:30	きょうだい学年遊び 給食委員会発表 校庭 15:30	校内研究会 校庭 14:00	ユニセフ集会 きょうだい学年遊び予備日 校庭 15:30	校庭 15:00	連合書初め展 校庭 -	校庭 -
全校朝会 校庭 15:30	音楽朝会 校庭 15:30	(凡例) ①：1校時 (5・6)：5、6年 ※緊急事態宣言の発令などにより、変更になる場合があります。その際は学校メールでお知らせします。 ※今月の避難訓練は、予告なしの実施となります。				

書きぞめについて

国語部

お正月には、日本古来の伝統が色濃く残っているものが多くあります。その中の一つが、平安時代から始まったとされ、新年1月2日に初めて文字を書く「書きぞめ」です。

学校では、1月10日～13日の間に書きぞめを行います。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で取り組みます。

- | | |
|-----|-----------------|
| 1年生 | 「お正月に、・・・」 |
| 2年生 | 「きれいなはつ日の出を・・・」 |
| 3年生 | 「友だち」 |
| 4年生 | 「明るい心」 |
| 5年生 | 「新しい風」 |
| 6年生 | 「将来の夢」 |

新しい年への期待と目標を書きぞめに託し、丁寧な心を込めて書くよう指導しています。

作品は、14日（土）の学校公開日から20日（金）まで各教室前に展示します。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来校者を制限しての鑑賞が実施される予定です。詳細は、別紙のお知らせをご覧ください。

なお、昨年度は中止となった練馬区立美術館での「練馬区連合書きぞめ展」ですが、今年度は1月28日（土）・29日（日）の両日に実施されることとなりました。各学級からの代表作品が展示されます。一つの目標として取り組んで欲しいです。



代表委員の活動を振り返って

学校全体のために仕事をした、代表委員会の6年生が今年の活動を振り返りました。頑張ったことや思ったことを紹介します。

私は、代表委員会を経験して協力して活動することの大切さを改めて実感しました。中学校に行っても協力して活動することを心掛けようと思います。

僕は4年生から代表委員を経験することができました。そのため、人の前に出て発表する力がついたと思います。この経験を中学校でも生かして頑張りたいです。

僕は、4年生から代表委員になりました。全校の前で話すことで自分に自信ができました。これからもこの経験を生かしてがんばります。

私は人前で話すことが好きなので代表委員に入りました。中学生になっても、社会に出て人前で話すことを、生かしていきたいです。

先月、いじめ防止のためのビデオを撮って編集しました。みんなの特技を活かして協力し合い、例年と違う新しい事をやるのがとても楽しかったです。

学校をより良くするために、委員長として頑張りました。この経験を活かし、自分の意見をもち相手の意見を尊重できるような中学生になりたいです。

1月の生活目標

「友だちとなかよくしよう」

早いもので、今の学年も残すところあと3か月となりました。「〇〇さん、おはよう。」「サッカーやろうよ。」「入れて。」という子供同士の会話の中にほのぼのとしたものを感じます。友達と言葉を交わすことで、人と人とのつながりが見えてきます。『なかよく』というと遊びだけに限ってと思われるがちですが、協力し合って仕事をしたり、学習をしたりするときにもなかよくできると気持ちがいいです。

あと3か月、どの子も、振り返った時に「楽しかった!」「なかよくできてよかった!」と思えるようにしていきたいと考えています。ご家庭でもお子さんの話に耳を傾け、良いことはたくさん褒めて、自分の成長を実感できるようにしていただければ幸いです。

(生活指導部)